

SCH 月 サイエンス 第一月 申 南 高 校

担当:1年4組(井手·稲嶺)

1 夏休みの取組

7月の下旬から「SS 探究 I (基礎課題研究)」の実験 がスタートしました。12テーマに分かれて、各班は初め ての実験を行いました。ここでその一部を紹介します。

(1)「お茶の成分」をテーマとする班

お茶が集中力にどのように影響するのかを調べるために以下 の実験を行いました。

- ① 数種類のお茶を入れる。
- ② お茶を飲んだ直後,30分後,60分後に計算問題を解き,その結果を考察する。



(2)「酵母菌」をテーマとする班

酵母菌がパンに与える影響に ついて調べました。

- ① 基本となる分量のパンを 作る。
- ② ドライイースト菌の量,発酵時間の異なるパンをそれぞれ3パターンずつ作る。
- ③ ①, ②のパンの焼き上がりを比較する。



発酵中のパン生地

各班とも試行錯誤を重ねながら実験に取り組んでいま した。研究の成果が楽しみです。

2 理工系女子育成プログラム(第1回)

8/20(木), 1・2 年生の女子生徒(31 名)を対象に実

施されました。 講師は新日本科 学安全性研究所 の白石 綾さん です。



講義の前半では、白石さんの所属する会社の概要や 具体的な仕事の説明がありました。後半ではクロマトグラフィーという方法を用いて、スピルリナという藻の色素分析を行いました。初めての本格的な実験で最初は戸惑いもありましたが、みんな生き生きと積極的に取り組んでいました。講義の締めくくりとして、白石さんから、

「進路を選択する上で、不得意だからといって 自分の可能性を狭めない、挑戦してみることが大 切」というメッセージをいただきました。

3 KSW(甲南サイエンスウィーク)

 $8/31(月)\sim 9/1(火)の2日間をKSWと称して、集中的に$ 課題研究に取り組みました。

1日目は各班が夏休みまでに行った実験の結果を整理し、そのデータを基に考察をしました。考察に必要とされる科学的思考やロジック、論理構造を難しいと感じた人も多かったようです。また、過去に大会で入賞した他県の生徒のポスターや甲南の先輩方のスライドを参考にして、ポスターの構想を練り、レイアウトを決定しました。

2日目の午前は、ポスター作成の続きとスライド(Power Point)の作成を行いました。各班は図や写真、表などを積極的に取り入れて、分かりやすいポスターやスライドの作成に励んでいました。午後からは2年生で取り組む「SS探究II」の研究テーマ設定に向け、スマホや本で情報収集を行いました。自分の興味・関心がある分野から社

会的意義を満た すテーマ設定ま で、多くの生徒 が苦戦しながら も一生懸命取り 組む様子が見ら れました。

